病害虫発生予察情報 8月月報

平成 10 年 9 月 28 日東京都病害虫防除所

1 気象概況

		気		温			ΠÆ	-l. =		17 n+ 88	
8月	最	高	最	低	平	均	降 水 量 (mm)		日;	日 照 時 間 (h)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%	6) 本年	平年比(%)	
上旬 中旬 下旬	30.7 31.3 29.8	0.4 0.7 0.0	23.1 24.1 23.4	0.6 1.2 1.0	26.2 27.2 26.2	0.2 0.9 0.5	23 9 271	29 16 556	12.9 17.6 33.6	30.0 32.8 52.9	
平均 合計	30.6	0.4	23.5	0.9	26.5	0.5	303	164	64.1	40	

- 1) 観測地:東京都府中市 気象庁気象観測所
- 2)平年差(比):平年値(1979~1990年の平均値)からの差(比)

気 温:月を通して平年並であった。

降水量:上、中旬は平年より少なく、下旬はかなり多かった。

日照時間:月を通して平年より少なかった。

< 天候概況 >

上旬は太平洋高気圧の張り出しが南に偏り、曇りや雨の日が多かった。

中旬は前線の影響で曇りの日が多かった。

下旬は前線の影響で曇りや雨となった。特に後半は台風4号の影響で大雨となった。

2 作物生育概況

(1) イ ネ

出穂期は平年並であったが、中山間地の一部ではやや遅れた。

(2) サツマイモ

塊根の肥大は、平年に比べてやや遅れた。

- (3) ダイズ・ラッカセイ 生育は順調であった。
- (4)野菜類

果菜類ナスは、ほぼ順調であった。

葉菜類キャベツ、ブロッコリー等の定植は順調に行われた。

根菜類ニンジンの生育は順調であった。

(5)果 樹

ナ シ 早生~中生品種の収穫期は例年より 10~14 日早かった。果実肥大は平年並みから

やや良であったが、糖度は平年よりやや低かった。平年に比べ、幸水で芯腐れ

の発

生が多く、稲城で果肉先熟の傾向が見られた。

ク リ 果実肥大は平年より若干劣っていた。早生品種の収穫期は平年より1週間程度 早か

った。

カキに結果量は平年並みで、果実品質は平年並であった。

ブドウ 果粒肥大は平年並みからやや不良であった。着色はやや不良であった。収穫期 は品

種により平年より1週間程度早かった。

(6) 茶 樹

生育は順調であった。

- 3 病害虫の発生概況
 - (1) イネの病害虫

いもち病< やや多 >各地とも発生はやや多かった。ばか苗病< 多 >各地とも発生は多かった。紋枯病< 並 >各地とも発生は平年並であった。ニカメイガ< 少 >各地とも発生は少なかった。ヒメトビウンカ< 少 >各地とも発生は少なかった。ツマグロヨコバイ< 少 >各地とも発生は少なかった。セジロウンカ< やや多 >各地とも発生はやや多かった。

トビイロウンカ < 少 > 各地とも発生は少なかった。 イネツトムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

シンガレセンチュウ <やや多> 各地とも発生はやや多かった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

アブラムシ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。 ニセナシサビダニ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

果樹共通

カメムシ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

チャハマキ・

コカクモンハマキ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。 チャノホソガ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。 カンザワハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

マメハモグリバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。 オオタバコガ < 多 > 各地とも発生は多かった。

ナス

うどんこ病< 並 > 各地とも発生は平年並であった。ハダニ類< 並 > 各地とも発生は平年並であった。チャノホコリダニ< 多 > 各地とも発生は多かった。

ワタアブラムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ミナミキイロアザミウマ

< 少 > 各地とも発生は少なかった。

ミカンキイロアザミウマ

< 並 > 各地とも発生は平年並であった。 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

フキノメイガ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ニジュウヤホシテントウ

ナスノミハムシ

< やや多 > 各地とも発生はやや多く、実に食害が認められた。

ヒメコガネ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

キュウリ

ミカンキイロアザミウマ

< 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ネギ

黒斑病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。 さび病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。 ネギハモグリバエ <やや少> 各地とも発生はやや少なかった。 ネギアザミウマ <やや少> 各地とも発生はやや少なかった。

コマツナ

萎黄病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。 コナガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。 ヒラズハナアザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。 カブラハバチ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。 キスジノミハムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

スイートコーン

アワノメイガ < 多 > 各地とも発生は多かった。

野菜共通

マメハモグリバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ワタアブラムシ 〈やや少〉 サトイモ、ナス、オクラなどで各地とも発生はや

や少

なかった。

ハスモンヨトウ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

オオタバコガ < 多 > トマトのほか、各地のピーマン、ナスなどで発生

が多

かった。

フキノメイガ <やや多> ナスのほか、各地のフキ、インゲン、シシトウ、

ピー

マンなどで発生がやや多かった。

ヒメコガネ < やや多 > 各地の各種作物に発生がやや多かった。 カブラヤガ < 並 > 各地の各種作物とも発生は平年並であった。

(5) 花き類・植木の病害虫

シクラメン

チャノホコリダニ <やや多> 各地とも発生はやや多かった。

ミカンキイロアザミウマ

< 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ダリア

ルリマルノミハムシ 〈やや多〉 各地とも発生はやや多かった。

ヒマワリ

ハムシの一種 < 多 > 各地ともヒマワリ類の葉で発生が多かった。

(同定依頼中)

庭木および街路樹

ボタン・シャクヤク

根黒斑病 < 多 > 各地の植栽地で発生が多かった。

その他

アメリカシロヒトリ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

チャドクガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ゴマダラカミキリ <やや多> 各地の植木で発生がやや多かった。

アカイラガ <一部多> 立川市の一部ケヤキで発生が多かった。

(6) 島しょの病害虫

ガーベラ

ミカンキイロアザミウマ

< やや多 > 大島で発生がやや多かった。

テレフォンサービス 042(525)8407

病害虫の発生予報、発生状況、 防除方法をお知らせしています。